クイックスタートガイド（基本編）

デジタルカメラ

IR-500

このたびはオリンパス製品をお買い上げいただきありがとうございます。本紙はデジタルカメラをすぐに使いたい方のための基本操作を説明したガイドです。カメラの詳しい操作につきましては付属の取扱説明書をご覧ください。製品についてのお問合わせは、取扱説明書（応用編）裏表紙に記載のご相談窓口へご連絡ください。

はじまる。新しいシャシンと暮らす生活。

Dock&Done（ドックアンドダン）とは

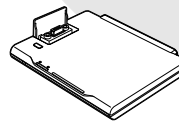
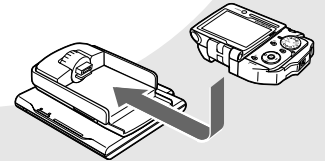
例えばデジタルカメラをクレードルにセットし、簡単操作で撮影画像の保存、予約プリントの印刷、カメラの電池を充電。そのような、パーソナル・イメージングに関わる一連のプロセスを、トータルで実現するのがDock&Doneです。

― 本製品とDock & Done対応ストレージがあると ―

Ⓑ Dock & Done 対応ストレージ＊　　Ⓐ 本製品

＊別売

ワンタッチで
ダイレクトにデータ保存

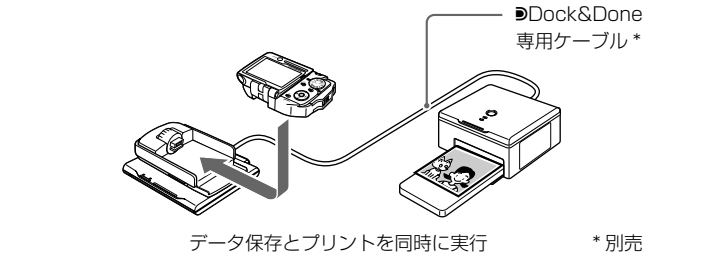
Printed in Japan
1AG6P1P2357--
VM036301

― 本製品とDock & Done対応プリンタがあると ―

Ⓒ Dock & Done 対応プリンタ＊

＊別売

ワンタッチで
ダイレクトプリント

― すべて揃えば ―

データ保存とプリントを同時に実行　　＊別売

Ⓐ **Dock & Done対応デジタルカメラ（IR-500）**

クレードルを通じてDock&Done対応製品と接続すると、簡単操作でデータの保存や印刷ができます。

Ⓑ **Dock & Done対応ストレージ**

Dock & Done対応デジタルカメラを接続し、簡単操作で画像ファイルを保存します。

Ⓒ **Dock & Done対応デジタルフォトプリンタ**

Dock & Done対応ストレージと専用ケーブルで接続することにより、デジタルカメラのデータ保存と予約プリントの印刷を簡単操作で行えます。

ご愛用者登録のお願い

ご愛用者登録をいただきますと、製品に関する重要な情報を確実にお知らせすることができます。ご愛用者登録には2通りの方法がございます。

- オンラインユーザー登録をご利用いただく方法
  同梱のCD-ROMからOLYMPUS Masterをインストールしていただき、OLYMPUS Master起動時に表示される「ユーザー登録」の画面からご登録いただけます。
- ご愛用者登録はがきをご利用いただく方法
  同梱のご愛用者登録はがきに必要事項をご記入の上、ご投函ください。

箱の中身を確認する

まずはじめに、箱の中身がすべて揃っているか確かめてください。
万一、付属品が不足していたり、破損していた場合は、お買い上げ販売店までご連絡ください。

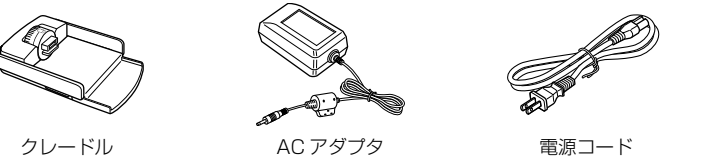
デジタルカメラ

カード
（xD ピクチャーカード）

リチウムイオン電池
（LI-12B）

クレードル

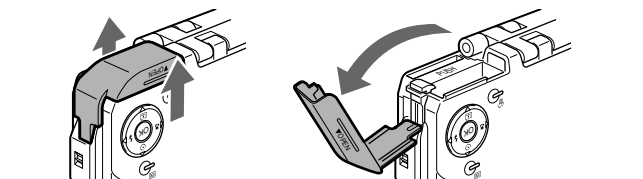
ACアダプタ
（A511）

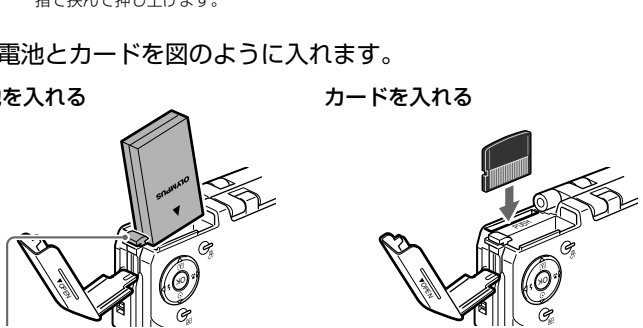
電源コード

- ストラップ
- USBケーブル
- CD-ROM（OLYMPUS Master）
- AVケーブル
- 取扱説明書（応用編）
- クイックスタートガイド（基本編）（本書）
- 保証書
- 代理店リスト
- ご愛用者登録はがき

カメラの準備をする

電池／カードを入れる

1 電池／カードカバーを開けます。

電池／カードカバーの両側を、
指で挟んで押し上げます。

2 電池とカードを図のように入れます。

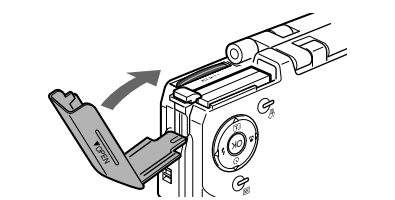
電池を入れる

電池ロックレバー
電池でロックレバーを軽く押し上げながら入れます。

カードを入れる

カチッと音がするまで差し込みます。

ご注意

- カードが斜めに入らないように、まっすぐに押し込みます。
- カードの向きを間違えたり、斜めに入れた場合、接触面が破壊されたり、カードがカメラから抜けなくなることがあります。
- カードカバーに無理な力を加えないでください。破壊の原因になります。

3 電池／カードカバーを閉じます。

ご注意

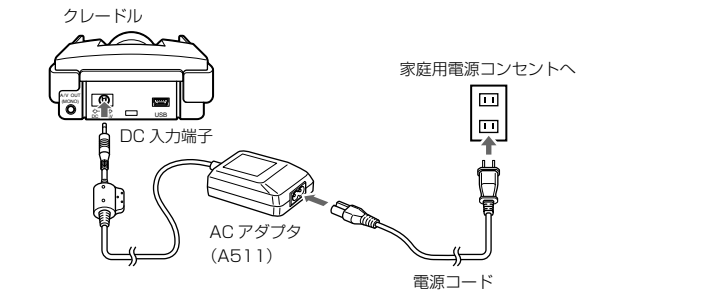
カメラ作動中やパソコンとの通信中には、電池／カードカバーを開ける、ACアダプタを抜く、クレードルからカメラを取りはずすなどは絶対に行わないでください。カード内のデータが破壊するおそれがあります。破壊されたデータの復旧はできません。

充電する

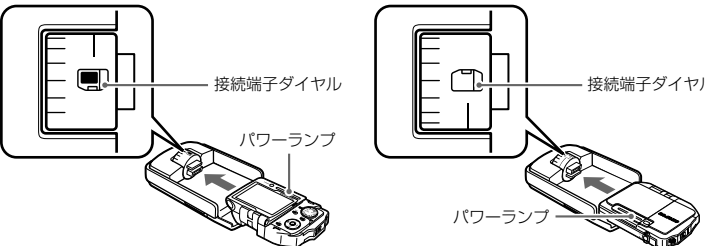
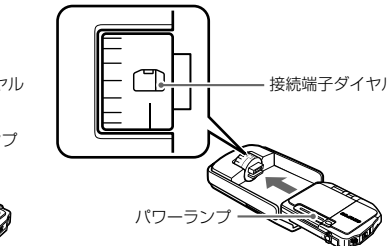
お使いになる前に、付属の電池を充電しましょう。

補足

充電をするときは、マルチスイングディスプレイを閉じる、またはパワースイッチを押して、カメラの電源を切ってください。カメラの電源が入っている状態では充電できません。

1 クレードルにACアダプタを接続します。

2 カメラをクレードルに取り付けます。

接続端子ダイヤルに表示されているマークは、カメラの向きを表しています。カメラの向きに合わせて、接続端子ダイヤルの位置を合わせます。

マルチスイングディスプレイを開いた状態で取り付ける場合

マルチスイングディスプレイを閉じた状態で取り付ける場合

3 充電が始まります。

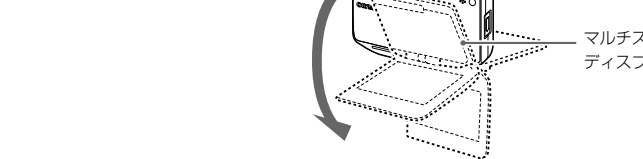
充電中はパワーランプがゆっくりと点滅し、終了すると消灯します。

ご注意

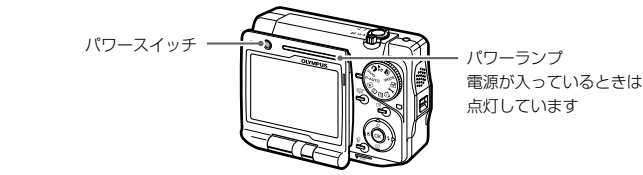
- 充電中にエラーが起こると、パワーランプが速く点滅します。電池を入れ直すか、クレードルとACアダプタを接続し直してください。
- クレードルにカメラを取り付けた状態で下に向けると、カメラが落下するおそれがあります。
- クレードルにカメラを取り付けた状態でカメラ本体のみを持ち上げないでください。

電源を入れる／切る

マルチスイングディスプレイを開く

自動的に電源が入ります。
閉じると電源が切れます。

パワースイッチを押す

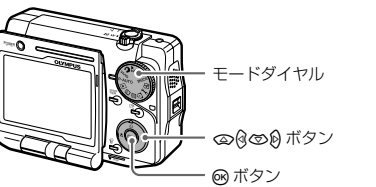
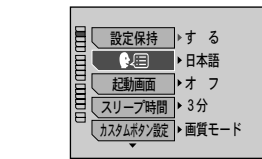
マルチスイングディスプレイを開いた状態で電源が切れている場合は、パワースイッチを押して電源を入れます。電源が入ると、パワーランプが点灯します。電源を切りたい場合は、もう一度パワースイッチを押してください。

補足

- 電源を入れたままで何も操作しないと、電池の消耗を防ぐため、カメラはスリープモード（待機状態）に入り、パワーランプも消灯します。いずれかの操作ボタンを押すと、スリープモードから復帰します。スリープモードに入るまでの時間は、設定することができます。
- カメラが撮影モードのときに、マルチスイングディスプレイを開いて自動的に電源が入った場合、最初の操作が30秒以内に行われないと、自動的に電源が切れる場合があります。

表示する言語を切り替える（言語）

液晶モニタに表示されるメニューやエラーメッセージを、日本語以外の言語に切り替えることができます。

1 モードダイヤルを回して、（セットアップ）に合わせます。

セットアップメニュー画面が表示されます。

2 △、▽ボタンを押して、「言語」を選びます。

3 ▷ボタンを押して、言語の設定に入ります

4 △、▽ボタンを押して、言語を選びます。

5 OKボタンを押します。

選んだ言語が設定され、メニュー画面に戻ります。

日付/時刻を設定する

お買上げ時には日付や時刻は設定されていません。撮影する前に日付や時刻を設定しておくと、撮影した画像と一緒に日時も保存されるので、プリントするときなどに便利です。

補足

日付を設定していないと、電源を入れるたびに「日時を設定してください」と画面に表示されます。

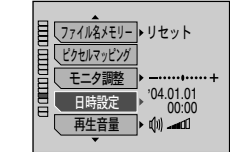
1 モードダイヤルを回して、🔧に合わせます。

セットアップメニュー画面が表示されます。

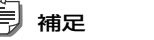
モードダイヤル

ボタン

Ⓞボタン

2 ボタンを押して「日時設定」を選び、ボタンを押して、日時の設定に入ります。

3 が選択されているときに、ボタンを押して、3種類の中から日時の表示順を選びます。

4 ボタンを押して「年月日」のいずれかに移動し、ボタンを押して、設定します。

「年月日」のいずれかを設定したら、ボタンを押して次の設定に移動します。

補足

- 「年」の上2桁は固定されています。
- カメラの時間表示は24時間形式で表示しています。

5 Ⓞボタンを押して、日時の設定を確定します。

Ⓞボタンを押すと同時に、時計が動きはじめます。

ご注意

電池をはずした状態で約1日放置すると、設定した日付は解除されます(当社試験条件による)。この場合は、再度日時の設定を行ってください。また、カメラに電池を入れていた時間が短い場合は、これよりも早く日付が解除されます。

ビデオ出力方式を選ぶ(ビデオ出力)

お使いのテレビの映像信号に合わせて、NTSC または PAL を選びます。海外でテレビに接続して再生するときは、テレビに接続する前に、ビデオ出力方式を設定してください。間違った設定をするとテレビで正しく再生できません。

補足

海外でテレビに接続する場合は、その地域のテレビ映像信号を確認してから接続してください。
NTSC:日本、台湾、韓国、北米
PAL:ヨーロッパ諸国、中国

1 モードダイヤルを回して、🔧に合わせます。

セットアップメニュー画面が表示されます。

モードダイヤル

ボタン

Ⓞボタン

2 ボタンを押して、「ビデオ出力」を選びます。

ボタンを押して、ビデオ出力の設定に入ります。

3 ボタンを押して、「NTSC」または「PAL」を選びます。

4 Ⓞボタンを押します。

ビデオ出力方式が設定され、メニュー画面に戻ります。

撮影する/再生する/消去する

P-AUTO(プログラムオート)で簡単に撮影する

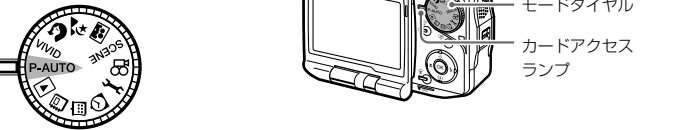
まずはじめに、カメラまかせの P-AUTO(プログラムオート)で簡単に撮影してみましょう。P-AUTO モードは、撮影状況に合わせて各機能が最適な状態に設定されるので、はじめてデジタルカメラをご使用になる方でも簡単に撮影することができます。

1 モードダイヤルを回して、P-AUTOに合わせます。

ズームレバー

シャッターボタン

モードダイヤル

カードアクセスランプ

2 液晶モニタに表示されているAF ターゲットマークに被写体を合わせます。

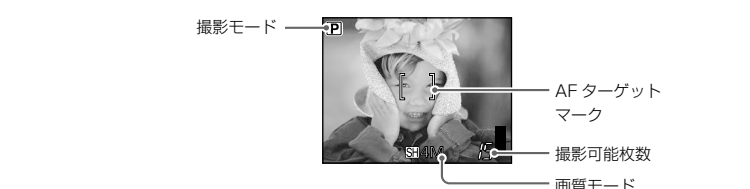
ズームレバーをT側(Q)、またはW側(▦)の方向に回して、撮影する構図を決めます。

広角(W/▦) 望遠(T/Q)

撮影モード

AF ターゲットマーク

撮影可能枚数

画質モード

3 シャッターボタンを静かに軽く押します。これを半押しといいます。

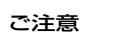
ピントと露出が決まると、緑ランプが点灯します。緑ランプが点滅している場合はピントが合っていません。構図を少し変えて、緑ランプが点灯するまでシャッターボタンを半押ししてください。

半押し

緑ランプ

4 半押しした状態から、シャッターボタンをさらに押し込みます。これを全押しといいます。

撮影が行われ、カードアクセスランプが点滅します。撮影した画像はカードに保存されます。

全押し

カードアクセスランプ

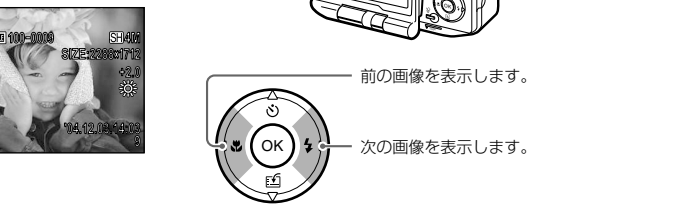
ご注意

カードアクセスランプが点滅しているときは、電池/カードカバーを開けないでください。書き込み中の画像が保存されなかったり、撮影した画像が破壊する場合があります。

撮影した画像を再生する

撮影が終わったあとに QUICK VIEW ボタンを押すと、最後に撮影した画像が表示されます。もう一度押すと、撮影モードに戻ります。

QUICK VIEW ボタン

前の画像を表示します。

次の画像を表示します。

撮影した画像を消去する

不要になった画像をカードから消去することができます。

1 消去したい画像を表示します。

2 🗑ボタンを押します。

「1コマ消去」画面が表示されます。

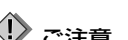
ボタン

Ⓞボタン

🗑ボタン

3 ボタンを押して、「実行」を選びます。

4 Ⓞボタンを押します。

選んだ画像が消去されます。

ご注意

消去した画像は元に戻すことはできません。

画像をパソコンで楽しむ

付属の OLYMPUS Master をパソコンにインストールすれば、カメラの画像をパソコンに取り込んで管理・編集することができます。

カメラをパソコンに接続する

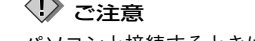
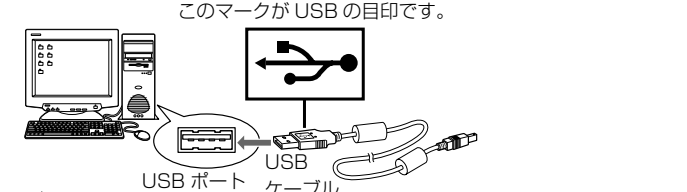
カメラとパソコンを接続すると、カード内の画像をパソコンに保存することができます。

1 OLYMPUS Masterをインストールします。

1. **付属のCD-ROMをパソコンにセットします。セットアップ画面が表示されます。**
2. **[OLYMPUS Master] ボタンをクリックします。**
3. **[次へ] ボタンをクリックし、画面のメッセージに従って操作を行います。**
4. **インストールが終了したらCD-ROMを取り出し、パソコンを再起動します。**

2 パソコンのUSBポートに、カメラに付属の専用USBケーブルを接続します。

このマークが USB の目印です。

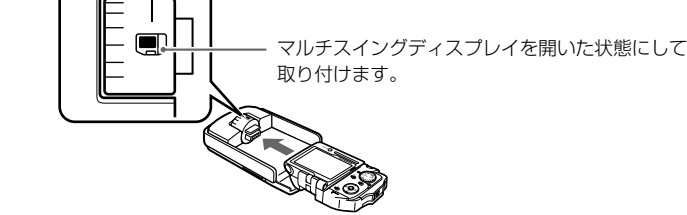
USB ポート

USB ケーブル

ご注意

パソコンと接続するときは、ACアダプタのご使用をお薦めします。

3 クレードルのUSB端子に、カメラに付属のUSBケーブルを差し込みます。

4 カメラをクレードルに取り付けます。

マルチスイングディスプレイを開いた状態にして取り付けます。

5 「PC/プリント」画面が表示されたら、「PC」を選びⓄボタンを押します。

6 パソコンがカメラを新しい機器として認識します。

Windows 98SE/Me/2000の場合は、[リムーバブルディスク]としてパソコンに認識されます。
Windows XPの場合は、画像ファイルの操作を選択する画面が表示されますが、[キャンセル]をクリックしてください。
MacOS Xの場合は、はじめてカメラを接続するとiPhotoが起動するので、iPhotoを終了してください。

ご注意

パソコンに接続中は、カメラとしての機能は一切動作しなくなります。

7 OLYMPUS Masterを起動します。

[OLYMPUS Master] アイコンをダブルクリックすると、メインメニューが表示されます。
機能や操作方法については、OLYMPUS Masterの取扱説明書をご覧ください。